

ふくだまち駅通信

JR福田町駅の移設に伴う「駅周辺整備に関する意見交換会」を開催しました。

【日時】令和5年3月14日(火)
18:30～20:15

【場所】田子市民センター

【出席者】約50名

令和2年10月に、JR福田町駅のバリアフリー化に伴う移設等に関する住民説明会を開催し、その後、約2年かけて地元組織である「福田町駅整備促進協議会」の皆様と計3回にわたり意見交換を重ねてまいりました。今回は、協議会の皆様と検討してきた内容について、地域住民の皆様からも意見を頂いたものです。頂いたご意見を踏まえ、引き続き検討を進めてまいります。

主な説明内容

■ 車両乗降場施設・駐輪場の配置計画

- 事故や渋滞など交通安全上の問題があるため、宮城野の里南側の道路からの乗り入れを検討している。
- 福祉車両や一般車両などの乗降場および駐輪場を計画している。
- 車両乗降場の必要台数については、福祉車両も含めて5台を予定。
- 駐輪場は、利用状況調査の結果をもとに駐輪台数を確保する。

■ 踏切部の水路改修に関する検討状況

- 駅の移設に合わせて線路の下の水路の断面不足解消を検討している。
- 課題は大きく4つあり
 - ① 水路の流れを極力妨げずに施工する必要がある。
 - ② 電車の運行を妨げないように終電から始発までの短い時間で施工できる工法とする必要がある。
 - ③ 長い期間の工事となるため、水路工事にあたり踏切や市道への影響を最小限にする必要がある。
 - ④ 移設後の駅と水路ボックスが近くなるため、適切な離隔を確保する必要がある。

R5.3.14の
意見交換会の様子



当日いただいた、主なご意見と回答

■ 車両乗降場施設・駐輪場の配置計画

Q: 福田町駅に行けるバスが欲しい。

A: 新たに路線バスが運行することは難しいかもしれないが、地域の皆様と、本市、地域交通推進課との間で行われている、地域に適した移動手段の確保についての意見交換の状況を見ながら検討していく。

■ 周辺道路

Q: 田子二丁目・三丁目の水害が酷くならないよう、宮城野の里の前辺りの道路の高さには十分、注意して欲しい。

A: 懸念されていることは承知している。注意して検討していく。

Q: 安全に通行できるよう、宮城野の里の南側の水路を暗渠化して欲しい。

A: 安全面を考慮した検討を進めていく。

Q: 国道45号から南側の住民も駅に安全に行けるような道路を計画して欲しい。

A: 送迎等に配慮した駅周辺の設計は行うが、国道45号までの整備は予定していない。まずは駅周辺の整備を優先して進めていきたいと考えており、地域の方々には引き続き交通安全をお願いしたい。

Q: 駅を移設した後の人の流れが分かる説明が欲しい。

A: 横断歩道の位置や、信号機の設置を含めて検討している。資料等が整い次第、皆様に説明したい。

■ 駅

Q: 駅の供用開始までには長い期間を要するとのことだが、バリアフリー化された駅を早く整備して欲しい。

A: 浸水や踏切の問題解決など様々な要望をいただいております。これらを一体的に解決するためには時間がかかる。また、駅や駅周辺施設を整備する先では多くの鉄道施設の移設が必要であり、ご理解いただきたい。

■ 浸水対策

Q: 車両乗降場施設等の整備に伴い水路を暗渠化することで、浸水被害が悪化するのではないか。また、福田町駅周辺は浸水常襲地区であり、対策を進めてほしい。

A: 水路の暗渠化により10年確率の降雨(10年に1回の確率で起こりうる大雨)で浸水が悪化することはないが、浸水解消につながるものではない。

これまで頂いたご意見・ご要望を踏まえて、浸水対策の検討をしているところであり、整備案が固まり次第、皆様にご報告したいと考えている。

上記のご意見の他にも、駅の供用開始までの期間が長くなっても水害対策をしっかり検討して欲しい等のご意見をいただきました。

令和5年度の予定

- ① 駅舎・自由通路の検討・設計(JR東日本・市)
- ② 車両乗降場など駅周辺施設の検討・設計(市)
- ③ 移設駅東側市道の検討・設計(市・JR東日本)
- ④ 全体スケジュールの確定

【関連事業】 JR福田町駅周辺地域の浸水対策について検討継続(市)



お問い合わせ

仙台市 都市整備局 公共交通推進課 電話 022 - 214 - 8353

Eメール: tos009520@city.sendai.jp